

宗谷

宗谷教職員組合

「宗谷情報」No.2 平成27年5月15日発行
発行責任者：高 一伸

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484
mail info@soya-teachers.org web : http://www.soya-teachers.org

「主任」の意図を入れない 職場づくりを進めよう！

1970年代から取り組み続けている運動に「主任手当」に関する三つの取り組みがあります。一貫した姿勢で臨んだこの取り組みが現代につないできた財産は、「力合わせ」という営みです。私たちは、歴史を学び未来へつなげる役割があります。「主任」制度について職場の全教職員で学び合い確かめ合うことを大切にしましょう。

宗谷の学校づくりには、民主的なりーダーである校長先生を先頭に、目の前の子どもたちのことをみんなで考え話し合い進めてきた財産があります。この財産は私たちの先輩が「主任」制度について深く理解する学習を怠ることなく、理解を深め合意づくりを大切にしてきたからこそ今の時代に受け継がれています。宗谷では、組合加入の有無を問わず『主任手当』を個人所得にしない合意」を積み重ねてきました。主任手当の意図を押さえ、次の方針を一貫して追求してきました。

- ①学校を基礎に自主的・自覚的に手当を抛出する体制を確立すること
- ②教職員と父母との共同での保管体制を確立すること
- ③教職員と父母理解にもとづく、活用体制を確立すること

民主的學校づくりに
分断という意図を入れさせない
抛出の取り組み

これまで長い間、主任手当が抛出され続けています。もとをたどれば、宗谷教組が誕生する以前から大事にされてきた確固たる意志を私たちの先輩方が確かめ合ったという事実までさかのぼります。宗谷では当たり前に使われている「力合わせ」という言葉。民主的な学校づくりが管内中の学校で行われているからこそ…の他の地域にはない言葉です。「みんなで話し合って、よりよい学校づく

2012年から、いわゆる「勤務の割振り変更」が認められるようになりました。修学旅行の引率、運動会や学芸会・学校祭などが対象でした。今回、その適用が拡大され、登校時の通学指導や校区内巡視にも適用されるようになりました。みなさんの学校では、春の交通安全指導で変化はありましたか？

対象業務	定義
登校時の通学指導業務	学校保健安全法第27条に基づく自校の学校安全計画に規定されあらかじめ予定して行う業務のうち、児童生徒の登校時の安全指導・安全管理のため、公務として従事する街頭での指導業務をいう。
校区内巡視業務	学校保健安全法第27条に基づく自校の学校安全計画に規定されあらかじめ予定して行う業務のうち、地域の祭典等における児童生徒の安全指導・安全管理のため、公務として従事する校区内での巡視業務をいう。

道教委は、まず道立学校に対して規則の改正を行います。そして、市町村教育委員会がそれぞれに規則の改正をするという運びです。各市町村ではどのような段取りで規則が変更されるのか、その周知はどうするのか…等、確かめましょう。

勤務の割振り変更の
対象業務が
拡大されました！



りを進めよう！——この言葉が「絵に描いた餅」になつていないことと、「主任」手当てに関する合意づくりは大きな関係があるはず。」「手当」による差別賃金と組織分断の推進というこの制度の本質を見抜きバラバラ攻撃を打破することが大切です。だからこそ改めて、抛出することの意義を確かめ合い、「主任」手当を「個人所得」にしない職場の意思統一を呼びかけます。

父母住民と教職員が
差し迫って必要な教育活動費に
活用」ってなんだ？

宗谷教組が誕生するずっと前、主任手当の運動の特に「活用」に関わって、当時の宗谷

- ①宗谷の子どもたちの教育活動に直接関わる活用
- ②保護者・住民からの理解・支持が得られる活用
- ③「主任」制度の継続を前提にしない活用

二〇一三年には「第二次教育振興基本計画」が策定され、一部新聞報道によると主任制度そのものの存続が岐路に立っているという情報もあります。三原則がそれぞれ動いている中で、今後の見通しを持つことが急がれます。あなたは、上記①②③の条件を満たす「活用」ってどんなことだと考えますか？

(natty)

みんなで全教共済に入ろう！

みなさん、全教共済に加入して
ますか？最近なるぞうくんからマ
モルンにキャラクターもかわり
ましたね。みんなでも入りましたよ！
と言っても、「全教共済って何？」
「私はもう保険に入っているから
…」という方もいるのではないでし
ょうか？今回は「全教共済につい
て」学びましょう。

② 全教共済の種類

全教共済には次の共済がありま
す。

・全教共済：月に600円の掛
金で結婚や出産等のお祝い金を
給付、本人や配偶者が亡くなっ
た時や災害で被害を受けた時に
お見舞い金が給付されます。

しかも退職時に掛金が全額戻
ります！

① 全教共済JTB
宗谷教職員組合が加盟してい
る、全日本教職組合が運営する
教職員のための自主共済です。
利益を求めずに掛金の全てを怪
我や病気による入院、火災、自
動車事故などに対する給付や運
営に必要な経費として使ってい
ます。

・教職員賠償責任共済：他の共
済に加入することが条件になっ
ていますが、教育活動中に起こ
った「事故」についての責任が
求められた場合の損害賠償金や
応訴費用を保証する制度です。

・自動車共済：何事もないこと
が一番ですが、万が一に備えて
みなさん保険には加入している
と思います。他との違いは、「教

職員の身分を守る力」です。万
が一の時、お金だけではなく、
身分を守るために一生懸命頑張
ってください。Wの安心がここ
にあります。

・年金共済：「自分は年金がも
らえるのだろうか？」という心
配がつかない今日この頃。自分
の生活を自分で守りましょう。
個人年金なので税金の控除対象
にもなりません。ただし、加入月
が決まっているので、まずはご
相談を。

どれも入っていて損をするもの
ではありません。ぜひ加入しまし
よう。「話を聞きたい」「これはど
うなの？」「共済には入っているけ
ど、何に入っているか何に入ってい
ないかわからない…」といった
方はお問い合わせください。なお、
教職員であれば誰でも加入は可能
です。この記事を読んだことを機
に周りの先生方にも声を掛けま
しょう。(まど)

センたま in Soya 大好評!!

4月11日、青年部と臨教部による合同
学習会「センセとたまごのがつこ in Soya」
が開催されました。テーマは「学級づくり・
集団づくり」、講師は豊富中学校の岩井先生
でした。「集団づくりって何だろう」「集団
づくり実践のポイント」など、わかりやす
く教えていただき、明日の実践に生かすこ
とのできる内容でした。道教組青年部長の
太田先生（上川教組）も出席され、宗谷だ
けではなく全道規模の学習会になりました。
参加者は20名以上という過去最高人数
でした。

第2回センたまは6月13日（土）14：
00～稚内北星学園大学401号室で行わ
れます。内容は「学期末に向けて」。懇談会
で話すことや評価について、どうしていま
すか？講師は現在依頼中です。宗谷の先生
全員が同じ所見を書くことはないですよ
ね。そこにいる子どもも違えば、書く教師
も違う。頑張ったことを評価し、2学期に
向けてどのように頑張らせるのか…みんな
で学び合ひましょう。お誘い合わせのうえ、
ぜひご参加ください。お待ちしております。
(えんど)



言の葉 editorial note

◆この春、宗谷情報がリニューアルし
ました。…とはいっても、パッと見た
ところあまり大きな変化はありません。
「書き手が増えた」という変化です。
これまで、宗谷情報の記事を執筆した
り、レイアウトをするのは本部の書記
長でした。「こんにちは。宗谷教組書記
長の内藤です。」と初めてお会いした組
合員の方と話をすると…、『えっ、書記
長？ ああ、宗谷情報書いてる人でし
ょ！?』と言われたこともあります。
道教組に集う各単組では、執行委員会
（本部の会議）の際などに分担して書
いているという例があります。宗谷教
組でも、こうした動きを取り入れなが
ら、本部から「組合はこうして、みん
なで動いている」ということを体現し

ていきたいと考えました。
そうした中で、今年度の「宗谷情報編
集長」に、副委員長の遠藤先生が就任。
さっそく、この宗谷情報第2号から、
記事を執筆してくれています。そして、
今後はたくさんみなさんに執筆依頼
をしながら、この「宗谷情報」の紙面
を作っていくと考えています。
◆最近、こんな言葉をいただきました。
「最近、組合はちっちゃい集まりをた
くさんやっているんだね。すごくいい
と思うよ。うれしいことです。こう
して伝わっていくことが、今年度から
の3年間は、組合づくりをみんな豊か
にする3年間です。学び愛フェスタで
は、これまでにないくらいたくさんの
先生方が来てくださいました。「この
組合を、みんな考え集いながら、豊か
にしていきたい」と考えて、今年の運
動を組み立てていきます。

(naity)

管内若者の集い ついに復活！

今年、管内若者の集いが復活します。実に4年
ぶり。「待ってました！」という方も多いのでは
ないでしょうか？

広い宗谷の先生方が1ヶ所に集まり、学んだ
り、楽しんだりして交流を深めます。場所は礼文
です。島ってイイですね…。でも、行ってみない
と良さを体感できないんです。

7月25日～26日を予定し、礼文支部では準
備を進めてくれています。この機会にみんなでお
礼文に行き、礼文の良さを共感してきましょう！！
そして礼文支部をみんなでお励まして。 (えん
ど)



↑ 2011年、礼文での集い